

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年 8月16日
【発行者名】	三菱UFJ国際投信株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 松田 通
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	伊藤 晃
【電話番号】	03-6250-4740
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】	トレンド・ナビゲーション・オープン
【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】	当初自己設定額 10億円 継続募集額 上限1兆円
【縦覧に供する場所】	該当ありません

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成28年8月12日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、為替ヘッジの実施者に誤りがありましたので、この訂正を行うものです。

2【訂正の内容】

_____部分が本訂正届出書の訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

< 訂正前 >

(略)

[ファンドの目的・特色]

(略)

特色4 為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。

◆ 為替ヘッジは、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社で行います。

※ 為替ヘッジが困難な一部の通貨については、当該通貨との相関等を勘案し、他の通貨により対円で代替ヘッジを行う場合があります。その場合、為替ヘッジ効果が得られない可能性や、円と当該他通貨との為替変動の影響を受ける可能性があります。

(略)

< 訂正後 >

(略)

[ファンドの目的・特色]

(略)

特色4 為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。

◆ 為替ヘッジは、委託会社が行います。

※ 為替ヘッジが困難な一部の通貨については、当該通貨との相関等を勘案し、他の通貨により対円で代替ヘッジを行う場合があります。その場合、為替ヘッジ効果が得られない可能性や、円と当該他通貨との為替変動の影響を受ける可能性があります。

(略)